

2019年度（令和元年度） 事業報告

公益財団法人 佐倉国際交流基金

2019年度 事業報告書

公益財団法人 佐倉国際交流基金

I. 事業の実施状況

1. 国際相互理解推進事業〔公益目的事業 1〕

1) 公開講演会（佐倉市と共催）

- ・テーマ：「どうなるトランプ政権、米国の進路」

講師：渡辺 靖氏（慶応義塾大学 環境情報学部 教授）

場所：志津コミュニティセンター

開催日：2019年6月22日（土）

来場者：250名

- ・テーマ：「多国間主義とトランプ政権の米国第一主義」

講師：古城 佳子氏（東京大学大学院 総合文化研究科 教授）

場所：中央公民館ホール

開催日：2019年9月21日（土）

来場者：250名

2) 佐倉市国際文化大学

国際政治・経済・文化等をテーマに年間20回に亘る通常講座と2回の公開講座(上記を参照)を開催した。募集100名に対し、114名応募。公開抽選は行わず全員受け入れた。受講申し込みは、最終的には107名となった。講義録を基金のホームページで公開した。

講師：大学教授等専門領域の有識者

場所：佐倉市中央公民館・志津コミュニティセンター等

開催日：5月～12月の土曜日

受講生：107名 修了者 98名、皆勤者 26名

延べ受講者数：2,106名（出席率：85.6%）

講座内容：

5/18 開 講 式/オイルピークと次世代エネルギー(天野治先生) 中央公民館

5/25 生態系インフラと地域の持続可能性・回復性(原慶太郎先生) 中央公民館

6/1 ノーベル平和賞とルウェーの外交(池上佳助先生) 中央公民館

6/8 日中関係を展望する～習一強の共産党政権、中国大国化の方向性～(家近亮子先生)

中央公民館

6/15 グローバルリスク化する中東の混迷(福富満久先生) 中央公民館

- 6/22(公開講座) どうなるトランプ政権、米国の進路(渡辺靖先生) 志津コミセン
 6/29 ロシア経済の現状と日ロ経済関係の今後と展望(朝妻幸雄先生) 中央公民館
 7/6 モディ 政権率いるインドの底力(近藤則夫先生) 中央公民館
 7/13 移民政策の課題(中島隆信先生) 中央公民館
 7/20 加速する中国のイノベーション(丸川知雄先生) 中央公民館
 7/27 現代を生きる短歌の世界(内山晶太先生) 中央公民館
 9/7 シニア海外留学の勧め(渡邊 幹雄先生) 中央公民館
 9/14 自然科学番組『ダーウインが来た』が出来上がるまで(横須賀孝弘先生)
 中央公民館
 9/21(公開講座) 多国間主義とトランプ政権の米国第一主義(古城佳子先生)中央公民館
 9/28 自由貿易と TPP、RCEP の行方(石川幸一先生) 中央公民館
 10/5 (文大 30 周年記念) 歴史の転機を生きるヨーロッパ
 ～仏・独の現状と政治劣化のアメリカ～ (磯村尚徳先生) 佐倉厚生園
 10/12 台風 19 号のため 12/7 に延期
 10/26 ひとり空間、都市はワトなコミュニティを創れるか(南後由和先生) 志津コミセン
 11/9 働き方改革と労働市場の流動化(乾友彦先生) 志津コミセン
 11/16 ゼミ自由研究発表会(ゼミ研究グループ)
 11/30 政権与党の役割、野党が担う役割/修了式(谷口将紀先生) 中央公民館
 12/7 次世代自動車技術に関する将来展望(大聖泰弘先生) 中央公民館

- 3) 佐倉国際スピーチコンテスト (佐倉市と共催・佐倉市教育委員会後援)
 国際交流意識の啓発を目的に中学生の英語スピーチコンテスト、小学生の英語スピーチを実施した。

開催日：2019年10月20日(日)

場 所：ミレニアムセンター佐倉

出場者：中学生 レシテーション 15名

中学生 スピーチ 4名

小学生 25名

テーマ：自由

表彰(審査対象は中学生のみ)：

スピーチの部

第1位 菅野結菜 佐倉市立西志津中学校

第2位 恩田英海 専修大学松戸中学校

第3位 中川咲音 佐倉市立志津中学校

レシテーションの部

第1位 鈴木綾乃 我孫子市立我孫子中学校

第2位 須藤紗恵 佐倉市立臼井中学校

第3位 海老原響 我孫子市立我孫子中学校
第3位 山田優希奈 我孫子市立我孫子中学校

審査委員：大学英語講師・A.L.T・高校英語教師

来賓 5名

当日運営スタッフ：

審査員 3名、MC 1名、
運営委員 4名、
当日ボランティア 8名、
佐倉市役所 2名、事務局 3名

4) イングリッシュサロン

ネイティブの外国人と英語によるコミュニケーションを体験することにより、英語力向上のきっかけを得るとともに、体験活動を通じて、多文化共生と国際交流感覚を醸成することを目的として開催した。

今年もファシリテーター（進行役外国人）3名、火曜日、金曜日に6クラスずつ、毎月合計12クラス開催。1クラスで、年間10回開催するので、合計では、年間120クラスとなる。

定員120名に対し、133名応募。無抽選として全員受け付けた。

最終的な参加人数は、のべ124名となった。

1年を通して、運営委員会が活発に活動し、自主クラスやクリスマス会を開催した。なお、5月、6月、7月とファシリテーターが急病のため、急遽代理の方をお願いしたが、いずれも問題なく終了した。

開催日数 金曜日9回・ファシリテーター3名（合計54クラス）

火曜日9回・ファシリテーター3名（合計54クラス）

年間116クラス

参加者 延べ791名（2018年度は、120クラス 1031名）

出席率 71.3%（2018年度は、82.7%）

（新型コロナウイルスの状況を考慮して、3月のサロンは中止とした）

ファシリテーター（進行役） 3名

運営委員 8名

2. 国際交流活動支援事業[応募申請型]〔公益目的事業 2〕

国際交流親善・多文化共生の啓発に寄与すると判断される団体・グループ等の活動支援[当基金の助成金交付内規による助成金支援]である。2019年度に助成金を交付した団体と事業は下記のとおりである。

団体名	事業名	助成金
佐倉ポルトガル語同好会	佐倉ポルトガル語同好会	14,000
中国語中級会話同好会	中国語中級会話学習	7,000
OK さくら	垣見一雅さん帰国講演会	20,000
佐倉中文会	中国語の学習及び中国との交流活動	8,000
佐倉日蘭協会	佐倉オランダ児童交流	40,000
日中友好協会	草の根交流	40,000

(助成金合計 129,000 円)

3. 外国人支援事業（佐倉市国際化推進事業受託）〔公益目的事業 3〕

1) 外国人のための日本語講座

市内在住の外国人を対象に日本語で意思疎通が可能となるよう 日常会話を中心とした講座を開催した。2017年度から、毎週土曜日に小中学生を対象としたクラスを開設している。また、日本語講座受講の外国人が日頃の勉強の成果を発表する場として「日本語講座のつどい」（日本語スピーチと母国文化の紹介）を11月17日（日）にミレニアムセンターで開催した。外国人68名を含め、全体で約151名の参加があり、成功裏に終了した。

(1) 開講クラス

- ・毎週木曜日（午前・午後 合計3クラス）
*ベビーシッター制度あり
会場：志津コミュニティセンター
- ・毎週金曜日（夜間 1クラス）
会場：ミレニアムセンター佐倉
- ・隔週土曜日(午前 1クラス)
会場：レインボープラザ佐倉
- ・毎週日曜日(午前 合計3クラス)
会場：中央公民館、レインボープラザ佐倉
- ・毎週土曜日(午前 合計1クラス)
*小中学生対象クラス
会場：千代田・染井野ふれあいセンター

(2) ハラルラーメン

佐倉高校で、SGH(スーパー・グローバル・ハイスクール)研修の一環として、イスラム教徒の人でも食べられるハラル食品で作ったラーメンの試食会が実施された。外国人5名、日本語ボランティア3名が参加高校生6名と2時間にわたって楽しく交流した。

(3) 事業状況（カッコ内は、2018年度の実績値）

受講者 約195名 年間合計 2,154(2,407)名

出身国 26 か国（地域）

中国, 韓国, 台湾, フィリピン, タイ, インドネシア, ベトナム,
イラン, ネパール, アフガニスタン, スリランカ,
ロシア, ブラジル, ペルーなど

年間クラス 年間合計 327(334)クラス

日本語ボランティア 年間合計 886(877)名

(ボランティア数 32名、コーディネーター 7名)

ベビーシッター 年間合計 87名

新型コロナウイルス対策により3月のクラスはすべて中止とした。

その結果、受講者数、クラス数の減少となった。

2) 外国人のための生活相談

英語、スペイン語、中国語、合計4名の相談員と交流基金事務局員が、電話及び面接による相談を実施するとともに、学校や病院での通訳、あるいは子育て支援などの文書の翻訳などの外国人支援活動を実施した。相談だけでなく、佐倉市担当部課と協力して外国人への直接支援活動を行っている。

相談員：英語2名、中国語1名、スペイン語1名、事務局員3名

相談員交流会議：年間12回

相談・支援件数：90件

内容別件数：日常生活(6)、医療・保健(11)、日本語(60)、住居(0)、
子供(13)、法律(4)、その他(0)、

言語別件数：日本語(60)、英語(10)、スペイン語(14)、中国語(0)

(注) 1案件に複数の相談内容があるので、件数に差異がある。

主な生活相談・支援 (カッコ内は、支援した外国人の国名)

4月 子育てと生活保護に関する打ち合わせの通訳(ペルー)

学級懇談会の支援(アフガニスタン)

新学期提出書類の支援(アフガニスタン)

5月 日本国籍取得の相談(モルドバ)

医療通訳(ペルー)

6月 孤立している外国人の相談(モーリシャス)

難民申請中の日本語指導の相談(タンザニア)

医療通訳(ペルー)

7月 生活保護に関する打ち合わせの通訳(ペルー)

8月以降 日本語の学習に関する問い合わせが増えている。

11月 生活保護に関する打ち合わせの通訳(ペルー)

医療通訳(ペルー)

4. その他

(1) 佐倉市国際文化大学 30 周年記念行事

佐倉市国際文化大学は、1990 年に開講し今年で 30 周年を迎え、それを記念して下記の通り式典が開催されました。

記念式典

日時：2019 年 10 月 5 日（土） 13:00-17:30

場所：佐倉厚生園

プログラム

第 1 部 記念講演会 13:00-14:30

歴史の転機を生きるヨーロッパ

～仏・独の現状と政治劣化のアメリカ～(磯村尚徳先生)

第 2 部 記念コンサート 14:35-15:00

佐倉男声合唱団

第 3 部 記念式典 15:40-16:00

市長、市議会議長、教育長出席

第 4 部 レセプション 16:00-17:30

(2) 附帯事業

1) 国際交流ボランティア活動

国際ボランティアバンクを通して、国際交流活動を支援した。

2) 後援事業

下記事業を後援した。

・房総日本語ボランティアネットワーク主催

「日本語を母語としない親と子どものための進路ガイダンス」

・佐倉日蘭協会主催

オランダ事情講演会 「北里柴三郎と近代日本医学の構築」

・言語交流研究所 ヒッポファミリークラブ

親子で参加できる講座、親子で参加できるワークショップ

3) 機関誌の発行

基金 LETTERS を発行（7 月・10 月）し、事業の実施状況、賛助会員、ボランティアの活動などについて紹介した。

2019 年 7 月発行

主な記事

特集：増加する佐倉市在住の外国籍の人々

佐倉国際交流基金 30 周年記念式典

佐倉市国際文化大学公開講座の報告と案内

SIEF 行事予定

D I C川村記念美術館、国立歴史民俗博物館の催し物紹介

賛助会員紹介「(株)広域高速ネット二九六」

2018年度事業報告・収支報告

賛助会員一覧

2019年12月発行

主な記事

文大30周年記念式典

日本語講座のつどい

スピーチコンテスト

SIEF 行事予定

D I C川村記念美術館、国立歴史民俗博物館の催し物紹介

賛助会員紹介「炭産業」

賛助会員、ボランティアバンクの紹介

4) ホームページの活用

基金ホームページを使って当基金の事業概要・行事・その他財務状況などを掲載し公告の一助とした。

ホームページアドレス：<http://www.sief.jp>

以上

<参考資料>

1. 賛助会員数

(2020年3月31日現在)

個人	220人 (234人)
外国人	2人 (3人)
団体	7団体(7団体)
法人	12法人(12法人)
	()は昨年度の実績

2. ボランティアバンク登録者数

2020年3月31日現在

日本語講師		179 (176)
通訳・翻訳		
内 訳	英 語	179 (182)
	スペイン語	27 (29)
	ポルトガル語	13 (14)
	中国語	44 (43)
	フランス語	13 (15)
	インドネシア語	7 (7)
	ロシア語	3 (4)
	タイ語	6 (7)
	スウェーデン語	1 (1)
	ドイツ語	5 (6)
	韓国語	14 (15)
	タガログ語 (リサヤ語)	2 (2)
	イタリア語	4 (4)
スリランカ語	1 (2)	
ホームステイ・ビジット		51 (55)
イベント手伝い		216 (224)
ベビーシッター		39 (40)
車の運転		34 (36)
その他		99 (106)

() は昨年度数

3. 役員、評議員に関する事項

(1) 役員・評議員名簿

役員（理事・監事） (2020年3月31日現在・敬称略)

役員名	氏名
理事長	宍倉 昌男
副理事長	熊谷 隆夫
常務理事	安藤 忠男
理事	下條 義昭
理事	鈴木 博
理事	関口 優紀
理事	高橋 満
理事	橘 正明
理事	山岡 みち代
監事	石渡 孝
監事	松井 駿介

任期 2019年6月5日から2021年の評議員会まで

評議員 (2020年3月31日現在・敬称略)

	氏名
評議員	岡村 美智子
評議員	久留島 浩
評議員	佐久間 文麗
評議員	角田 和弘
評議員	長谷川 稔
評議員	藤崎 言行
評議員	堀川 義勝
評議員	山田 朝子
評議員	横井 健一

任期 2019年6月5日から2023年の評議員会まで

(2) 役員会等

☆第1回通常理事会（役員会） 2019年5月15日（水）

議題

・第1号議案 2018年度（平成30年度）事業報告について

- ・第2号議案 2018年度（平成30年度）決算報告について
監事より監査結果の報告
- ・第3号議案 2019年度助成金交付について
- ・第4号議案 2019年度評議員会開催について
- ・第5号議案 評議員選定委員および評議員について

役員数 11人（理事9人 監事2人）
 理事出席数 8人 監事出席数 2人
 議決結果 原案どおり可決

☆臨時理事会 2019年6月5日（水）

議題

- ・第1号議案 公益財団法人佐倉国際交流基金 代表理事選定について
- ・第2号議案 公益財団法人佐倉国際交流基金 執行理事選定について

役員数 11人（理事9人 監事2人）
 理事出席数 7人 監事出席数 2人
 議決結果 原案どおり可決

☆第2回通常理事会（役員会） 2020年3月6日（金）

議題

- ・第1号議案 2020年度事業計画(案)
- ・第2号議案 2020年度事業予算(案)
- ・第3号議案 定款の改訂(案)

役員数 11人（理事9人 監事2人）
 理事出席数 8人 監事出席数 1人
 議決結果 原案どおり可決

★評議員選定委員会 2019年5月22日（木）

議題

- ・評議員の権限、責任に関する説明

委員数 5人（外部委員2人 佐倉市/基金監事/基金事務局 各1人）
 出席委員数 5人
 選定結果 原案どおり、9人の候補全員の評議員就任を承認

★定時評議員会 2019年6月5日(水)

議題

- ・第1号議案 2018年度(平成30年度)事業報告について
- ・第2号議案 2018年度(平成30年度)決算報告について
監事より監査結果の報告
- ・第3号議案 理事の選任について
- ・第4号議案 評議員選定委員について

評議員数 9人 評議員出席数 6人

議決結果 原案どおり承認

◇三役会

- ・第1回 三役会 2019年4月11日(木)
2018年度事業報告・決算報告
2019年度通常理事会・評議員会の日程と議案
助成金の審査
新役員体制
- ・第2回 三役会 2019年7月11日(木)
全体スケジュールの確認
2019年度事業執行状況
2019年度予算執行状況
文大30周年事業
事務局体制
- ・第3回 三役会 2019年9月20日(金)
全体スケジュールの確認
2019年度事業/予算執行状況
秋のイベント準備状況
 - ・文大公開講座
 - ・文大30周年記念事業
 - ・スピーチコンテスト
 - ・日本語講座のつどい2020年度事業計画・予算案作成基本方針
- ・第4回 三役会(2019年12月5日に行う予定であったが都合により中止)

・第5回 三役会 2020年2月13日(木)

S I E F 全体スケジュール
今年度予算執行状況と決算予測
2020年度事業計画・予算案
事務局新体制、事務員賃金単価
役員体制
理事会議案・日程
今後のスケジュール

○その他会議・監査など

2019年4月17(水) 監事による監査

4. 契約に関する事項

契約締結年月日	相手方	締結の内容	契約金額
2019年4月1日	佐倉市	佐倉市国際化推進事業	1,792,000円

5. 寄附金、協賛金等

協賛金ご協力者 (敬称略)

氏名	金額	協賛いただいた事業
佐倉ライオンズクラブ	20,000円	佐倉国際スピーチコンテスト
佐倉ロータリークラブ	10,000円	佐倉国際スピーチコンテスト
DIC 川村記念美術館	10,000円	佐倉国際スピーチコンテスト

協賛金は「佐倉国際スピーチコンテスト」の収益とした。

6. 公益法人としての諸手続き

2019年6月11日 事業報告等の電子申請
2020年3月17日 事業計画等の電子申請
2019年7月10日 役員変更登記内容(履歴事項全部証明書)を確認
2019年7月18日 上記の電子申請

以上